

平成十三年度卒業研究論題

前号(第31号) 目次

坂下ちひろ 枕草子人物伝 藤原行成

↳改まらざるものは心なり↳

上田美穂 枕詞『ちはやぶる』について

菅野美沙 『匠材集』における研究結果

武藤かおり 和歌と連歌について

根本歩美 和歌・連歌について・関連

阪根嘉代 連歌辞書『匠材集』について

大河原恵 『匠材集』の「ほだし」についての研究

畠山深雪 『匠材集』の「ほのめく」についての研究

中村美穂 連歌用語「をみ衣」「をりはへて」の追及

関口晶江 連歌研究

山田杏奈 『匠材集』の「ほいなくて」について

日本霊異記における「甚」の用法 …………… 佐原作美 1

相応説話の視点から …………… 藪部幹生 12

— 字治拾遺物語編者の意識 —

〈京都〉〈東京〉、その文化交流の一側面 …… 石割 透 32

昭和二十年代の安部公房短編作品について(三) …… 小林 治 52

— 変身と身体をめぐって —

秦豊吉の「ショウ」 …………… 松田直行 62

— 帝劇ミュージカルスに至る理念と実践 —

「点画少異字」にみる文字研究 …………… 萩原義雄 77

(講演要旨) 物語文学の衣と身体 …………… 三田村雅子 99

平成12年度卒業研究論題 …………… 102

受贈図書・雑誌 …………… 103